

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度			
事業番号	132	事業名	せせらぎの径再整備事業 (中事業名) せせらぎの径再整備事業		担当課		みどりの推進課			
					予算区分（款-項-目-中事業）		7-4-3-5 せせらぎの径再整備事業			
					決算書ページ		-	~	-	
I 基本情報	総合計画	基本目標	6	あえて歩いてみたくなるまち						
		政策	2	暮らして心地よい生活環境の形成						
		施策	(2)	都市基盤施設の充実						
	その他	開始年度	令和3年度							
		終了予定年度	令和9年度	<input type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性			両者と協働不可		
		根拠法令等	—							
		関連計画	—							
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		アウトプット（詳細はⅡへ）		アウトカム（詳細はⅢへ）				
				②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)		
		【対象】 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> その他 対象の数： 1 施設		【アクションプラン指標】 整備延長【累計】 【その他の指標】		— (成果指標名) —		— 大事業共通 せせらぎの径を再整備することで、利用者に憩いの空間を確保する。		
令和3年度の調査・検討委託の結果、水路部の流水機能を廃止することとなったせせらぎの径において、水景施設等の施設の再整備を行います。										

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2027年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
		1	【アクションプラン指標】 整備延長【累計】	m	基準値	—	目標値	—	—	—	350	—	
					目標値	350	実績	—					
		2			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		3			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		4			基準値		目標値						
					目標値		実績						
	エピソード	事業開始の背景		令和2年度に水路部の経年劣化に伴い水が底を抜けて、水が流れない状況となった。水が抜けるとせ、せせらぎの径の下部に空隙ができ陥没する危険性もあったため、ポンプの汲み上げを中止し、せせらぎの機能を一時中断した。令和3年度に水路部の劣化状況を把握するため、調査・検討委託を発注。調査結果としては、大きな空隙はなく陥没の恐れはないことが判明したが、水路部を全て修繕した場合、相当額の費用が掛かることから、せせらぎの水路としての機能は廃止する方針となり、廃止になった水路の上部利用については、地域住民の意見を聞きながら検討を進めていくことになった。									
		各年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		R6	令和5年度の詳細設計の見直しを進めつつ予算要求事務を進めたが、国の補助金が獲得できることが判明したため、事業を先送りする方針となった。				R7						
		R8					R9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標											
		—			年度	▶	年度	▶	【現状】	年度	▶	年度	▶	年度		
		成果達成状況							指標目標値の根拠							
		—	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている													
	評価の理由、分析															
	加える変化（ACTION）	今後の方向性			今後の方向性の理由											
		B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止			引き続き設計成果の見直しを進め、事業効果が最大限図られる設えを検討する。										
		改善ポイント														
（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）																
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容									見直し可能年度				
1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止														
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止														
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止														

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3 年間の 推移	(単位：千円)	R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度	
		B	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算	
			C. 縮小 D. 廃止			14,790	14,020	—	—	—	
		理由			特定財源	合計額	14,790	14,020	—	—	—
		事業を先送りしたため				(内 国費)	0	0	—	—	—
						(内 県費)	0	0	—	—	—
						(内 諸収入)	0	0	—	—	—
						(内 その他)	14,790	14,020	—	—	—
					一般財源	0	0	—	—	—	
		積算額			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞						